

## 岡部(株)とお茶の水女子大学が 館山小学校で「磯焼け」を考える海洋特別授業を開講

建設関連製品事業や海洋事業等を展開する岡部株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役 社長執行役員：河瀬博英 以下「当社」）は、昨年に引き続き、2025年11月14日（金）に館山小学校（千葉県・館山市）の4年生児童に向けた海洋環境問題を考える「海洋特別授業」を開講いたしました。

本授業は、当社の指針である「豊かな海づくりで地球環境の保護に貢献する」活動を紹介するとともに「日常生活で目にすることの少ない“海の中”の環境について考えるきっかけづくり」をテーマに、磯焼けの現状や子どもたちが自分にできることを考える機会を提供することを目的としています。当日は授業参観として保護者にも公開され、児童51名と約40名の保護者が参加したほか、当社キャラクターの「オカベラー」も授業を見守りました。



<特別授業に参加した館山小学校の4年生らと、講師陣>

特別授業を通じ、当社・海洋事業部が保有する海藻養殖技術や磯焼け対策である藻場礁がどのように海洋環境の良化に貢献しているのかを分かりやすく解説するとともに、お茶の水女子大学サイエンス＆エデュケーション研究所が日本の海藻に親しむワークショップ等の体験を提供しました。



<館山小学校では「！」と「？」（写真左）を学習のねらいとして掲げており、児童にも浸透している>

参加した児童のアンケート回答では「今 いそやけがおきていて、海そうなどがへつていて、大変なのがわかった。okabe のみなさんやお茶の水女子大学のみなさんが海をまもっているのがわかりました」、「大人とか大きくなったら海藻についての仕事をやりたいとおもった」(原文ママ)などのコメントがみられたほか、保護者のアンケート回答では「館山のきれいな海を少しでも守れるよう、多くの子どもたちにも興味を持つてもらいたいと思いました (抜粋)」「普段の生活で何ができるかを子どもと話し合おうと思いました。個人で出来ることを公に知らせてほしいです (一部中略)」など、授業をきっかけとして家庭でも海洋環境について話す機会につながったことが伺い知れます。

当社では、2023 年から千葉県内の小学校において、お茶の水女子大学とコラボレーションし、海洋環境を考える特別授業の開催を継続してまいりました。今後も、本件および同様の教育分野での知見や思考機会の提供を通じ、当社が重点的に取り組む SDGs の目標のひとつ「14. 海の豊かさを守ろう」への挑戦とともに、企業理念である「安全・安心の提供を通じて社会に貢献する」のさらなる実現を目指し、引き続き邁進してまいります。

#### ■講師紹介（代表 3 名／敬称略）

□ 「藻場と磯焼けについて」講師	岡部株式会社 海洋事業部	須田 健太 博士（水産科学）
□ 「海藻おしば ワークショップ」講師	お茶の水女子大学 総合知開発研究機構 サイエンス＆エデュケーション研究所	
	副所長（基幹研究院（自然科学系）） 嵐田 智	
	非常勤講師	榎戸 三智子

#### ■岡部株式会社（証券コード：5959） 会社概要

1917 年（大正 6 年）、東京・押上の地に創業。「安全・安心の提供を通じて社会に貢献する」を企業理念に、耐震・免震製品などの建設関連製品事業のほか、海洋事業も展開。技術開発により被害を減らすことでの防災・減災・国土強靭化への貢献や、環境に配慮した製品開発・製造など、日本発、世界に照準を合わせて展開。建設関連製品事業等を通じて人・社会・地球との共存共栄をはかり豊かな社会づくりに貢献します。

#### ■本件に関するお問い合わせ先

岡部株式会社 経営企画室・広報チーム（担当：小澤） E-mail: keiki\_press@okabe.co.jp  
〒131-8505 東京都墨田区押上 2-8-2 / TEL: 03-3624-5119